

The Special Exhibition of Kiyoshi Hasegawa

The World of Copperplate Prints - Eyes on Nature



《小鳥と胡蝶》1961年 メゾチント

# 長谷川 潔

## 銅版画の世界

自然をみつめるまなざし

3/2 sat  
1  
4/7 sun

開館時間

午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日

観覧料

一般300(240)円

大高生150(120)円

\* ( )内は20名以上の団体割引料金

\* 中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

主催

群馬県立近代美術館



《花(切りガラスに挿したアネモネと草花)》1944-45年 アクアチント



《ヴォルクス風景》1935年 ドライポイント



## 長谷川潔 銅版画の世界 自然をみつめるまなざし

### 展覧会内容

### Exhibition Contents

#### パリに生きた銅版画家が切り拓いたモノクロームの世界

長谷川潔（1891-1980）は、20世紀の版画史にその名を刻む銅版画家です。青年時代を大正期に過ごし、日本の創作版画の草創を担った長谷川は、1918年に銅版画技法習得のためフランスへと渡り、以後帰国することなく、さまざまな銅版画の技法で制作をつづけました。とりわけ、19世紀の写真の登場以降廃れていた銅版画技法マニエール・ノワール（メゾチント）を再興した功績は大きなもので、その静謐で深遠な作品は国際的に高く評価されています。

このたび当館に、鉛筆デッサンや制作段階の試し刷り、渡仏前の木版画など貴重な作品を含む長谷川潔の作品群が一括して寄託されました。この優れた個人コレクションの全貌をご覧いただく初めての機会となる本展では、当館所蔵作品を加えた115点を5章に分け、その画業の展開をたどります。自然の神秘をみつめる精緻な観察眼と研ぎ澄まされた描写力が結実した長谷川潔の銅版画世界を、どうぞお楽しみください。

### 作家について

### Artist

#### 長谷川 潔 1891～1980（明治24～昭和55）年

神奈川県久良岐郡（現在の横浜市西区）に生まれる。麻布中学校卒業後、外交官を目指すのが病弱のため断念し、画家を志す。黒田清輝、岡田三郎助、藤島武二に師事。同人誌『聖盃』（のちに『仮面』と改題）の表紙制作から木版画を始め、1916年永瀬義郎、広島新太郎と日本版画倶楽部を結成。銅版画技法の習得のため、1918年に渡仏。19世紀の写真の登場以来廃れていた銅版画技法マニエール・ノワール（メゾチント）を再興し、高く評価される。1920年代からソシエテ・デ・パントル・グラヴェール・アンデパンダン（独立画家・版画家協会）に出品し、サロン・ドートンヌ会員としても活躍。フランスの文化勲章やパリ市の金賞牌を授与される。渡仏以来一度も帰国することなくパリで没した。



## 開催概要

## Overview

展覧会名	長谷川潔 銅版画の世界 自然をみつめるまなざし
会期	2024年3月2日(土)～4月7日(日)(32日間)
休館日	月曜日
会場	群馬県立近代美術館 1階 展示室1
観覧料	一般300円(240円)、大高生150円(120円) *( )内は20名以上の団体割引料金 *中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料
主催	群馬県立近代美術館

## 関連事業

## Events

### 記念講演会

- 「長谷川潔の芸術-日本とフランスの間で」  
講師：猿渡紀代子氏(美術史家・元横浜美術館学芸員)  
日時：3月3日(日) 午後2時-3時30分  
会場：2F 講堂 定員：100名 \*申込不要、参加無料
- 「神秘と神智の謎と芸術-長谷川潔のいる位置と世界」  
講師：岡部昌幸(当館特別館長・帝京大学名誉教授)  
日時：3月23日(土) 午後2時-3時30分  
会場：2F 講堂 定員：100名 \*申込不要、参加無料

### 学芸員による作品解説会

日時：3月16日(土)、3月27日(水) 午後2時-3時  
会場：2F 講堂 定員：100名 \*申込不要、参加無料

## お問い合わせ

## Inquiry

群馬県立近代美術館 広報担当  
E-mail [bijutsu@pref.gunma.lg.jp](mailto:bijutsu@pref.gunma.lg.jp)  
370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1  
Tel. 027-346-5560 Fax. 027-346-4064



1.



《海岸の帆船（小笠原島）》  
1916年 板目木版

2.



《水浴の少女と魚》 鉛筆、水彩

3.



《ヴォルクス風景》  
1935年 ドライポイント

4.



《花（切子ガラスに挿したアネモネと草花）》  
1944-45年 アクアチント

5.



《コップに挿した枯れた野花》  
1950年 エングレーヴィング

6.



《小鳥と胡蝶》1961年 メゾチント

7.



《アカリヨムの前の草花》  
1969年 メゾチント

\*キャプション・クレジットは  
広報用画像申込書でご確認ください。

広報用画像・読者プレゼント用招待券申込書

FAX : 027-346-4064 E-MAIL : bijutsu@pref.gunma.lg.jp

「長谷川潔 銅版画の世界 自然をみつめるまなざし」の広報用画像1～7を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、上記 FAX 番号、もしくは E メールでお申し込みください。

貴社名：	ご担当者名：
貴媒体名：	E-mail：
TEL：	FAX：
掲載予定日：	読者招待券： <input type="checkbox"/> 希望する（5組10枚） <input type="checkbox"/> 希望しない
招待券送付先：	

ご希望の画像番号に印をお付けください。

- 1 《海岸の帆船（小笠原島）》1916年 板目木版
- 2 《水浴の少女と魚》鉛筆、水彩
- 3 《ヴォルクス風景》1935年 ドライポイント
- 4 《花（切子ガラスに挿したアネモネと草花）》1944-45年 アクアチント
- 5 《コップに挿した枯れた野花》1950年 エングレーヴィング
- 6 《小鳥と胡蝶》1961年 メゾチント
- 7 《アカリヨムの前の草花》1969年 メゾチント \*全て個人蔵（群馬県立近代美術館寄託）

広報用画像の使用に関するお願いとご注意

この度は特別展示「長谷川潔 銅版画の世界」をご紹介いただき、誠にありがとうございます。  
貴媒体にて本展の作品画像を使用される場合、下記の規定に基づいてご使用をお願い申し上げます。

- 1) 作品は全図で使用してください。トリミング、文字のせ等はお控えください。
- 2) ご使用の際は、必ずクレジットを記載ください。
- 3) 作品画像のご使用は本展の告知を目的とした記事・番組に限ります。また、本展終了後の掲載、放送などは原則としてご容赦願います。
- 4) デジタル画像は全てjpgで、メール送信いたします。
- 5) ご掲載紙・誌を1部ご寄贈いただけますようお願いいたします。

報道関係のお問合わせ

群馬県立近代美術館 370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1  
広報担当 E-MAIL : bijutsu@pref.gunma.lg.jp  
TEL : 027-346-5560 FAX : 027-346-4064